



東濃西部少年センター

		多治見	瑞 浪	土 岐	センター	合 計	少年相談
1 月	指導件数	6	2	3	0	11	電話 21
	内女子件数	1		2	0	3	メール 2
	声かけ件数	919	28	431	30	1,408	合計 23
4月～1月 累 計	指導件数	20	34	27	0	81	電話 91
	内女子件数	3	0	8	0	11	メール 77
	声かけ件数	5,448	735	3,900	764	10,847	合計 168

1月の指導結果は上記のようになりました。お疲れさまでした。

指導内容は、高校生男子の自転車無灯火 7名、ゲームセンターでの声かけ指導 1名
小学生ノーヘルメット 3名 計11名でした。大変寒い中での街頭指導活動 ありがとう
ございました。

1月は大変寒く、家路を急ぐ子どもたち以外、街で会うことはほとんどなかったと
地区の日誌に書いてありました。しかし、中には、ちょうど巡回時間と小中学校の児童・
生徒の時間帯が一致して、たくさん子どもたちに出会い、帰宅を促す声かけができた班
もありました。

第2回運営協議会から

1月7日(木)に第2回運営協議会を開催しました。

そこでは、東濃西部少年センターの平成22年度の予算(案)と業務計画(案)について
審議され、可決されました。しかし、平成22年度は、時代の変化に対応するためにセンタ
ーの指導体制や業務の内容について1からの見直しを迫られる厳しい1年になりそうです。
また、オブザーバーとして3地区からそれぞれ参加していただき、最後に日頃の街頭活動に
ついて自身の想いを述べていただきました。3名のご意見を紹介させていただきます。

多治見地区 吉田富美子氏

更生保護女性会から推薦されています。約10年になります。巡回指導では、よかったこと、
微笑ましいことに声をかけるようにしています。褒めることを探して、褒めて声かけします。
子どもと接することが楽しい、いいことだと思って、巡回指導しています。
黄色いジャンパーを着て歩いているだけでも効果がある。
最近では、地域のみなさんから、「ごくろうさん」と声をかけられるようにな
った。これは、無言のアピールだと思います。

心理学を学ぶ研修会をしていただけたらうれしいです。



(裏面へ続く)

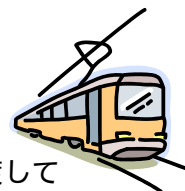
多治見市内で先日見た光景について一言お話しさせていただきます。子どもたちの下校を見守るボランティアの方が、タバコをくわえて安全の旗を持って、子どもの下校指導をしておられました。こんな格好でこどもの下校指導をしてよいのかと感じました。

* 瑞浪地区 高綱紳介氏 *

釜戸町では、JRの釜戸駅に（午後）7時30分と8時に電車が停まります。その時をねらって、降車する子どもたちに声かけをします。釜戸町では、数年前に声かけ事案がありました。その時に町内の安全マップを作成し、子ども110番の家の整備、青色回転灯の設置をしました。最近の子どもたちは家にこもっています。

（MSリーダーズのニューズペーパーを見ながら）

11月の啓発活動と一緒にいった時、地域のみなさんは高校生からはティッシュを受け取ってください。だから、高校生に（ティッシュを）渡してもらうようにしました。



* 土岐地区 出口満知子氏 *

午後4時30分～5時30分まで巡回します。ショッピングセンター～書店～JR土岐市駅と巡回します。私にとって街頭巡回活動は、以前に関わった子どもたちに出会えることがとても楽しい貴重な時間です。子どもたちが笑顔で元気に学校へ行っている様子を話してくれるのが嬉しいです。また、子どもへの声かけは、先の所長さんの報告にあったように、子どもたちを褒めて、認める声かけに賛成です。

“活動が重複する”ということが出ていましたが、同じような立場の人と重複し出会う時、私は情報交換の場と考えます。街頭指導に出て人に出会えることは嬉しいです。いい機会を与えていただいたと思って活動しています。

オブザーバーのみなさん、貴重なご意見ありがとうございました。
長時間にわたりお疲れさまでした。
いただきました貴重なご意見は、センター職員一同真摯に受けとめ、
これからの活動に活かしていきたいと思っております。



何か気付かれたこと、ご不明なこと、ご意見等がありましたら
下記へ連絡ください。

東濃西部少年センター (0572) 23-3455

メールアドレス anshin55@crux.ocn.ne.jp